地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和5年2月7日

協議会名:米子市地域公共交通会議

評価対象事業名:地域公共交通調査事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通網形成計画等の 計画策定等に向けた方針
【事業内容】 ・利用実態及び住民ニーズ把握のためのアンケート実施 ・関係者へのヒアリング調査実施 ・地域公共交通計画(案)の検討 ・協議会開催 【結果概要】 ・基礎データの整理により、地域の公共交通に関する現状を把握した。 ・住民アンケートや関係者に対するヒアリングを実施し、移動ニーズや公共交通の利用実態、課題等を把握した。 ・今後の協議会の検討を経て、最終的にとりまとめる。	A 事業は計画通り適切に実施された。	バス路線再編の検討の方向性 ・人口集積地域や集客施設のある区域(居住誘導地域等)は、路線変更、循環線化等の手法を用いて、路線バスを充実する。・中心市街地(都市機能誘導区域一の米子駅周辺)は、路線バスを充実させつつ、これを補完する形でだんだんバスを運行し、利用者の利便性を確保する。・上記以外の地域は、JR駅などの結節点を介し、路線の末端をフィーダー化(コミュニティバス化)等により、利便性を確保する。

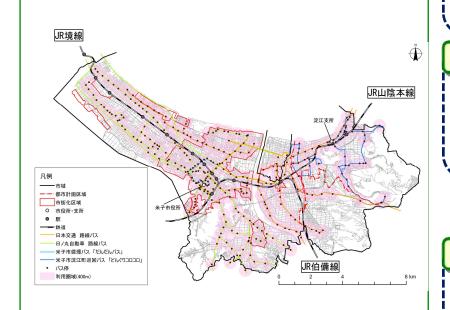
令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 米子市地域公共交通会議 (計画策定事業)の概要



米子市の概要

- 平成17年3月に1市1町が合併
- 人口 14.7万人(令和2年10月現在)
- 面積 132.4平方キロメートル

地域公共交通の現況



米子市地域公共交通会議の構成員

学識経験者 住民代表

JR西日本(株) 日本交通(株) 日ノ丸自動車(株) 鳥取県ハイヤータクシー協会 中国運輸局 米子警察署 鳥取県 米子市

地域公共交通の現状

- ·鉄道:JR山陰本線、JR伯備線、JR境線
- •4条バス路線:日本交通㈱、日ノ丸自動車㈱、米子市 45系統数
- ・乗合タクシー:9事業所・自家用有償旅客運送(淀江地域)
- ・福祉移送サービス:福祉有償運送10事業所
- ·高齢化率29.5%(令和2年10月現在)

具体的な課題・問題点

- ① 自家用車への依存
- ② 移動の目的地となる施設とバス路線の整合との整合
- ③ 生活交通の維持・確保
- ④ 移動ニーズの多様化
- ⑤ バス停留所・駅の待合環境の改善



調査事業の実施

調査事業の概要

- 利用実態及び住民ニーズ把握のためのアンケート実施
- 関係者へのヒアリング調査実施
- ・地域公共交通計画(案)の検討
- ·協議会開催

協議会における検討

協議会の開催状況 4回開催

- •第1回(5月12日)
 - 地域公共交通計画策定方針の確認
- ・第2回(10月25日・書面開催) 市民アンケート結果報告
- ・第3回(2月7日)地域公共交通計画(素案)について事業評価について
- ・第4回(3月予定) 地域公共交通計画の策定について

地域住民の意見の反映

- ・本年度7月に無作為抽出で市内3,102人を対象にアンケート調査を実施し、850人の回答を集計(回収率27.4%)。
- ・交通事業者、自治会・公民館など関係者に対してヒアリングを実施。
- ・計画素案を基にパブリックコメントを実施(2月予定)。

事業実施の適切性

- ●事業が計画どおり適切に実施された。
- ・地域公共交通計画策定に必要な調査が できた。
- ・調査結果については、今後取り組む路線 再編等に向けての基礎資料を作成すること ができた。

調査事業の結果の概要

- ・利用者アンケート、関係者に対するヒアリングを実施し、移動ニーズや公共交通の利用実態、課題等を把握・整理した。
- ・高齢者率、人口減少の推移を調査し、地域公共交通に関する現状を把握した。



地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針等

バス路線再編の検討の方向性

- ●人口集積地域や集客施設のある区域(居住誘導区域等):路線変更、循環線化等の手法を用いて、路線バスを充実。
- ●中心市街地(都市機能誘導区域の米子駅周辺):路線バスを充実させつつ、これを補完する形でだんだんバスを運行し、利用者の利便性を確保。
- ●上記以外の地域:JR駅などの結節点を介し、路線の末端をフィーダー化(コミュニティバス化)等により、利便性を確保。

